

日頃より大変お世話になっております。

若松病院産婦人科は、入院診療を始め6年目に入り、同じメンバーでさらなる技術向上による、完成度の高い手術治療を目指しています。先生方に紹介していただいたおかげで、2017年度は経膈手術・腹腔鏡手術・子宮鏡手術など、合計手術数328件と5年連続で増加しました。最近は無経産の巨大筋腫核出、子宮全摘、癒着のひどい内膜症など難易度の高い症例も対応可能です。現在2ヶ月以内に入院が可能で、手術時間短縮・短期入院による低侵襲手術を行っています。



若松病院産婦人科ホームページ

<http://obgyn-wakamatsu.iimdo.com/>

お問い合わせメールアドレス

yoppy@med.uoeh-u.ac.jp

手術統計（重複あり）

2017.4.1-2018.3.31 328件

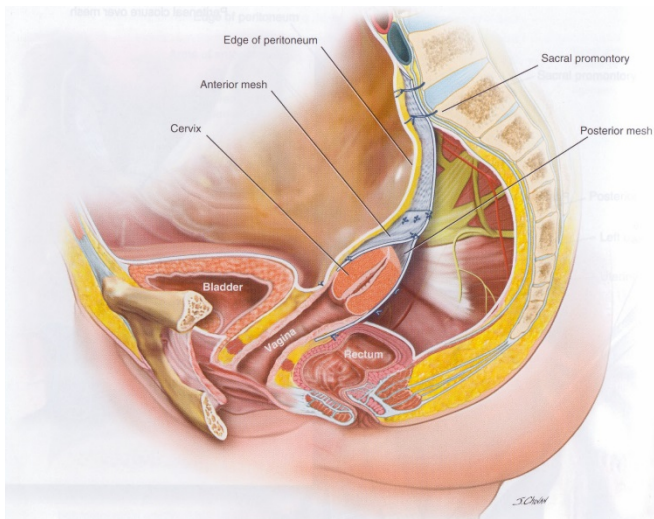
腹腔鏡手術		174	経膈手術	149
卵巣		16	TVM	75
子宮	子宮全摘	33	膈閉鎖	25
	筋腫核出	6	TVT	15
POP	子宮全摘＋膈断端固定	39	その他	22
	LSC	73	開腹手術	5
子宮外妊娠		0	子宮鏡手術	27

- ・今後も一人でも多くの患者様に、よりよい医療を提供できるよう努力します。
- ・地域に根ざした医療に加え、若松病院でしか出来ない医療を確立していきます。
- ・骨盤臓器脱症例、腹腔鏡を希望する良性疾患症例、若松病院に通院圏内の症例などございましたら、ご紹介をお願い致します。

最近のトピック

1. 腹腔鏡下メッシュ手術（腹腔鏡下仙骨腔固定術：LSC）

近年、経膣メッシュ手術に代わる新しい性器脱手術として注目されています。2014年に保険収載され、全国的に導入施設が増えています。腹腔鏡で膣上部切断術を施行し、膣粘膜下にメッシュを挿入し、膀胱・直腸を子宮頸部と共に仙骨前面に牽引固定する方法です。難易度が高く長い手術時間が問題ですが、当院では技術向上と工夫により、条件の良い症例では約1時間で施行可能となっています。そのため最近ではLSCの適応を拡大し、80歳未満で高度肥満のない症例を対象として



ています。手術翌日から歩行・食事可能で術後の回復も早く、合計約1週間の入院です。予後良好で、経膣メッシュ手術に比べメッシュ露出や感染がほとんどない有効な手術です。予後良好で、メッシュ露出・感染が少ない有効な手術です。手術前日入院で、術後3-4日で退院可能です。最近ではインターネットで調べて、LSC希望で受診される症例も増えています。

2. 産婦人科の腹腔鏡手術

当院では腹腔鏡・子宮鏡手術を導入してから5年が経過し、術式の改良・工夫を重ね、術式が確立しつつあります。昨年度は174件の腹腔鏡手術と27件の子宮鏡手術を行いました。最近では巨大子宮筋腫の腹腔鏡手術も施行し、1.7kg（左写真）・1.2kgの子宮全摘も順調に終わりました。今のところ開腹の基準を大きさで



は決めておらず、希望があれば、とりあえず腹腔鏡で腹腔内を観察してトライしてみる方針としています。腹腔鏡希望でセカンドオピニオン目的の症例も増えています。これまで大きな子宮や筋腫は腹腔外へ搬出するのに時間がかかっていましたが、最近では臍の創より果物の皮むきの要領で細長くするpeeling法を確立し、かなり大きくても10分程度で搬出できるようになりました。子宮全摘なら手術前日入院で、術後3日程度で退院できます。子宮鏡手術は当日入院、手術翌日退院です。